



ごとう整骨院News

<http://www.goto-hand.com/>

当院キャラクター「ほねボーヤ」

Vol. 3 2月号

腰痛について②

先月号の続きです。腰痛と言ってもたくさん種類があり治療法もそれぞれ違います。

また、各医療機関によっても様々な治療法があり、何を信じて治療すればよいのかわかりずらいですよ。

当院では骨盤の中心部分にある「仙腸関節（せんちようかんせつ）」に注目し治療しています。

仙腸関節は左右の骨盤をつなぐクサビのような形をしています。この関節が上半身の体重を両股関節に分散しています。その為、ものすごい力が仙腸関節にはかかっています。

もし、この仙腸関節がずれると痛みはもちろんのこと、左右のバランスの悪化、筋力の不均衡が起き、影響は股関節はもちろん、背中や両肩、首にまで波及します。これにより坐骨神経痛や頑固な腰痛、肩こりなどなど全身に問題が起きてきます。

仙腸関節は構造上強い力がかかるので強靭な靭帯によって守られています。多少の外傷で痛めることは少ないですが、慢性的な筋肉の張りによる持続的な牽引力によりだんだんずれてくることがあります。

当院ではその仙腸関節を治療する時は

①股関節周囲の筋肉の張りをとり仙腸関節にかかるストレスを取り除く

②その後ずれた仙腸関節を優しい圧で元に戻す

という治療を行います。

①に関しては電気をかけたり、マッサージをしたりして筋肉の張りを取り除いていきます。仕事などで継続的に負担がかかっていたり、痛めてから時間が経っているケースでは筋肉の張りを取り除くのに時間がかかります。

②はものすごい優しい圧で治療します。（約1〜5gくらい）患者さんは何が起きているか分からないと思います（笑）カイロプラクティックの技術なのですが、通常骨を戻す時は「バキッ」と素早く動かして矯正するの一般的なです。ですが、この方法は事故の危険が高いのです。患者さんと呼吸が合わなかったり、緊張していたりすると力が入ってしまい事故の危険が高まります。

そこで、ごとう整骨院ではもう一つの方法を使います。

それは…

「患者さんの神経にわからないように軽い圧を使って骨を矯正する。」です。

「バキッ」という矯正法は神経の反応スピードより早く動かすことにより骨を矯正します。

ところがごとう整骨院の方法は神経にわからないようにかるく動かしていきます。患者さんの神経は反応できていないので、そのまま骨を動かしていきことができません。

患者さんに何をしているかわかってしまいうらいの圧だと、患者さんの体の防御反応が起こり、骨を矯正することができなくなってしまいます。

ただ、欠点とすると患者さんの神経にわからないように矯正していくので治療を受けている本人は「何をされているのかわからない」といった状態になります。

「腰に手を当てているだけで何やっているんだろ？」と思われると思いますが、上記のような治療を行っている最中なのでご安心ください。

何か施術でわからない事、不安に思うこと等ありましたらお気軽に施術スタッフに声をおかけ下さい。

予約優先制

予約はこちらへ↓

キューナコウツオ-ゴトウ

048-942-0510

診療時間のみ受付です

診療時間

9:00 ~ 12:30

15:00 ~ 20:00

土曜日は午前中のみ

日曜・祝祭日は休診

ごとう整骨院

携帯サイト

